

日中学生交流事業実行委員会主催  
「2015年日中学生交流事業」の募集要項

「中国の情報はメディアを通して日々入ってくるけど、実際の中国はどういった国なんだろう?」「同世代の中国人の学生は、普段何を考えて生活しているのだろうか?」そういった素朴な疑問をもつ学生の皆さんに朗報です!

上海日本商工クラブ※と在上海日本国総領事館のメンバーで構成した日中学生交流事業実行委員会は、本年「2015年日中学生交流事業」を実施します。約2週間、日中の学生が寝食を共にしながら相手国の文化・社会・経済に直接触れ合い、議論と共同作業を通して交流を深めるプログラムとなっています。必ずや日中両国の学生の皆さんがお互いの国をよりよく理解することができる機会となるでしょう。我こそは!という学生の皆様、ぜひご応募ください。

※上海日本商工クラブ…上海に進出している日本企業約2,400社で構成される世界でも最大規模の在外日系企業団体

### 1 事業主体

企画 日中学生交流事業実行委員会

後援 在上海日本国総領事館

協賛 上海日本商工クラブ

運営 (日本)株式会社JTBコーポレートセールス

(中国)上海佳途国際旅行社有限公司(JTB上海)

### 2 参加対象者と条件

- (1) 原則として、東京都・千葉県・神奈川県・埼玉県在住の学生、大学院生、高専生(4・5年次)等、日本の高等教育機関に在籍する日本国籍の学生(専攻、年齢は問いません。)
- (2) 下記4の事業実施期間に全て参加できる方
- (3) 募集学生数は30名です。
- (4) 言語能力は問いません。ただし、通訳の手配はありません。

### 3 事業内容

1組10名(日中学生5名ずつ)の分科会を6組設定し、下記の事業を実施します。

(1) 各分科会はテーマごとに課題を持ち、テーマ研究に資する関係機関への訪問や専門家との面談等(予定)を通じて取りまとめ、上海で実施する報告会で発表します。

(2) 分科会テーマの選択肢

環境 防災 日中経済 観光政策 高齢化社会 文化交流

アニメ 流行最前線 教育・スポーツ

上記のテーマを組み合わせたたり、上記にないテーマを提案いただくことも可能です。

- (3) 上海で「日中学生文化交流DAY（仮称）」を開催します。中国の学生が企画の主体となりますが、日本の学生にも参画して頂きます。日中の伝統文化と現代文化（ポップカルチャーを含む）を交えた参加型総合文化祭を企画します。
- (4) 分科会のテーマとは別に、6組すべてにビデオカメラを1台提供し、日本（関東圏）・上海それぞれの街を観光する時間を設定します。その中で気づいた文化、生活習慣、社会道德等の相違点や共通点を撮影したものを編集し、東京、上海で実施する報告会で発表します。
- (5) 日程

現時点の予定となります。各項目は前後したり、新たな項目が増える可能性があります。

東京	1日目 (7月27日)	午後 上海より中国人学生来日 夕刻 研修所（首都圏の施設を想定しています；日本人学生現地集合）にて日中学生の顔合わせ、オリエンテーション 夜 歓迎レセプション
	2日目 (7月28日)	午前 朝食後、分科会メンバーに分かれ、日中文化相違点発見活動 昼食（各自） 午後 引き続き、日中文化相違点発見活動 研修所に戻り、活動中気づいた点を情報交換、8月1日のプレゼン準備 夕食（各自）
	3日目 (7月29日)	午前 朝食後、分科会メンバーで引き続き8月1日のプレゼンの準備 昼食（各自） 午後 テーマ研究のため、分科会に分かれて各機関、有識者を訪問し情報収集 夕食（各自）
	4日目 (7月30日)	午前 朝食後、テーマ研究のため、分科会に分かれて各機関、有識者を訪問し情報収集 昼食（各自） 午後 研修所に戻り、分科会メンバーで研究テーマについてミーティング開始 夕食（各自）
	5日目 (7月31日)	午前 朝食後、分科会メンバーで研究テーマについてミーティング 八王子へ移動 昼食（各自） 午後 【予定】舞台劇「朱鷺」鑑賞（於：オリンパスホール八王子） 夜 BBQ
	6日目 (8月1日)	午前 朝食後、当日のプレゼン最終準備 分科会ごとに撮影した映像を使いながら1組30分で生活レベルでの日中の相違点や類似点、驚いた点を発表（午前中は2組） *スクリーン（パソコン）や模造紙などを自由に使い、写真や動画を交えて発表します。 昼食（各自） 午後 引き続き分科会ごとに発表（午後は4組）

		<p>発表会終了後、日本の学生は帰宅，上海への渡航準備（自宅泊）</p> <p>中国の学生はフリータイム（アテンドがつきます。）</p> <p>中国の学生は研修所に戻り，帰国準備</p>
上 海	7日目 (8月2日)	<p>午前 日本の学生は自宅から成田空港に集合，上海へ渡航</p> <p>中国の学生は午前中フリータイム（昼食各自），</p> <p>その後，成田空港に集合、上海へ帰国</p> <p>上海到着後，中国の学生は一度自宅へ戻り，明日からの研修準備（自宅泊）</p> <p>日本の学生は上海の研修所（上海市内の施設を想定しています。）へ到着後，オリエンテーション実施</p> <p>夕食（各自）</p>
	8日目 (8月3日)	<p>午前 中国の学生，研修所へ集合</p> <p>分科会メンバーに分かれ，日中文化相違点発見活動</p> <p>昼食（各自）</p> <p>午後 引き続き，日中文化相違点発見活動</p> <p>研修所に戻り，活動中気づいた点を情報交換，8月6日のプレゼン準備</p> <p>夕食（各自）</p>
	9日目 (8月4日)	<p>午前 朝食後，テーマ研究のため分科会に分かれて各機関，有識者を訪問し情報収集</p> <p>昼食（各自）</p> <p>午後 引き続き，テーマ研究のため分科会に分かれて各機関，有識者を訪問し情報収集</p> <p>夕食（各自）</p>
	10日目 (8月5日)	<p>午前 朝食後，分科会メンバーで8月6日のプレゼン準備</p> <p>昼食（各自）</p> <p>午後 引き続き，分科会メンバーで8月6日のプレゼン準備</p> <p>夕食（各自）</p>
	11日目 (8月6日)	<p>午前 朝食後，分科会ごとに撮影した映像を使いながら1組30分で生活レベルでの日中の相違点や類似点，驚いた点を発表</p> <p>*スクリーン（パソコン）や模造紙などを自由に使い，写真や動画を交えて発表します。</p> <p>昼食（各自）</p> <p>午後 1組40分で研究テーマについてプレゼンテーション・質疑応答</p> <p>*スクリーン（パソコン）や模造紙などを自由に使い，写真や動画を交えて発表します。</p> <p>夕食（各自）</p>
	12日目 (8月7日)	<p>午前 朝食後，「日中学生文化交流DAY（仮称）」会場へ移動</p> <p>到着後，準備</p> <p>昼食（各自）</p> <p>午後 「日中学生文化交流DAY（仮称）」開催</p> <p>かたづけした後，交流レセプション会場へ移動</p>

		夜 交流レセプション 中国の学生は帰宅、日本の学生は研修所へ移動
13日目 (8月8日)	午前	日本の学生はフリータイム
	午後	帰国

#### 4 事業実施期間

- (1) 2015年4月～7月  
日中の各分科会メンバーによる準備期間
- (2) 2015年7月27日(月)～8月8日(土)(13日間)
  - (ア) 2015年7月27日(月)～8月2日(日)  
中国(上海)の学生訪日、日本の学生と合流し活動
  - (イ) 2015年8月2日(日)～8日(土)  
訪日している中国の学生とともに日本の学生訪中

#### 5 実施要領

- (1) 本事業は、日中学生交流事業実行委員会(以下、「実行委」)の事業として実施します。
- (2) 参加者は、全日程において、運営会社のJTBコーポレートセールス(日本の学生)JTB上海(中国の学生)と連絡を密に取り指示に従ってください。なお、日本、中国いずれにもおいてもプログラムのコーディネーターとして運営会社の職員と実行委のメンバーが同行する予定です。
- (3) 分科会の学生の振り分けと研究テーマの決定については、各参加者の希望も勘案しつつ実行委が行います。なお、各分科会には日中の学生1名ずつをリーダーに指名し、コーディネーターと分科会メンバーの橋渡し役を担っていただきます。
- (4) 宿泊部屋は、複数の学生でのルームシェアとする(性別毎)ことを想定していますのでご承知おきください。また、7月27日から8月7日の間は、認められた日以外の外泊は認められませんのでご注意ください。
- (5) 内定後、第1ステップとして実行委から事業内容を各分科会のリーダーへ伝え、上海のカウンターパートとなる上海のリーダーとなる学生を紹介します。その後準備の過程で上海のカウンターパートとの連絡調整や、スカイプ等を活用した打ち合わせを実施してください。
- (6) 事業期間中は、各分科会に1台ノートパソコンを提供します。
- (7) 内定後は人道上の理由等を除き自己都合による辞退等は受け付けません。
- (8) 各分科会における準備作業、当日の実施及び事業終了後の報告書の作成は、参加者が行うものとします。
- (9) 実行委が負担する経費
  - ア 参加者の旅費
    - (ア) 国際航空費
    - (イ) 参加者の中国での宿泊費、日本での宿泊費
    - (ウ) 参加者がプログラムの活動内で共に行動する場合の移動交通費(鉄道、地下鉄、バス、タクシーなどの利用料金を定額で負担する予定です。)
  - イ 参加者プログラム活動期間中の食費(定額または宿泊費込みで負担する予定です。)

- ウ 「日中学生文化交流DAY（仮称）」開催費用（会場費等を想定しています。）
- エ 海外旅行保険の保険料（参加者全員加入を必須とします。加入いただく保険の内容については渡航前にお知らせいたします。）
- オ その他、事業実施のために必要な経費として実行委が認める費用（たとえば、ビデオカメラ購入費、プレゼンに使用する文具類などを想定しています。）

(10) 参加者が負担する経費

- ア 渡航手続きに要する費用（パスポート取得に要する費用等）
- イ 現地で発生する個人の経費（土産物代、電話代等）
- ウ 集合、解散場所から自宅までの交通費

(11) 自己都合による旅程の変更（滞在延長、発着地の変更等）は、原則として認められません。

(12) 出発日時点で、20歳未満の方の参加に際しては、保護者の方からの同意書を提出してください。

(13) 同時期に、上海市の大学に通う学生に対し30名の募集を行います。

## 6 応募手続

(1) 応募の締切は、2015年5月8日（金）17:00です。

(2) 選考手続（予定）

- ア 当募集要項の最後に添付されている応募フォームに必要事項を記入の上、応募締切までに送信してください。送信いただいた内容をもとに実行委が選考を行います。

送信方法①「メール」：メールアドレス [m\\_kato939@bwt.jtb.jp](mailto:m_kato939@bwt.jtb.jp)

送信方法②「ファックス」：FAX03 - 6737 - 9265

送信方法③「郵送」：住所 〒100-6051 東京都千代田区霞が関 3-2-5 霞が関ビル 23 階

JTB コーポレートセールス 霞が関第一事業部営業二課 加藤宛

**※キー入力ご希望の方は、ワードシートをお送りいたしますので以下まではお申し付けください。**

[kei.miyamoto@mofa.go.jp](mailto:kei.miyamoto@mofa.go.jp)

- イ 合格した学生に対して2015年5月22日（金）までに運営会社より連絡します。

(3) 応募に必要な記載事項

- ア プロフィール（氏名、生年月日、年齢、所属先、住所、電話番号、現在力を入れている活動）

- イ 希望する分科会のテーマとその理由（複数選択可、その他を選択した場合は具体的に記載）

環境 防災 日中経済 観光政策 高齢化社会

文化交流 アニメ 流行最前線 教育・スポーツ

その他

- ウ 「日中学生文化交流DAY（仮称）」において紹介したい企画内容

- エ 当事業に参加することで成し遂げたいこと

- オ 自己PR

- カ 語学レベル（中国語、英語）

※選考の判断材料とはせず、合格した場合の分科会の振り分け時に使用します。

- キ 中国本土（香港、マカオ、台湾を除く。）への渡航歴（渡航歴がある場合はその期間と目的）

## 7 個人情報の取扱い

応募フォームに記載された情報は次のような目的で利用します。

- (1) 応募フォーム及び添付書類は、採否審査、事業実施、事業評価のため、外部有識者等に提供することがあります。提供する際、外部有識者等の方には、個人情報の安全確保のための措置を講じていただくようにしています。
- (2) 参加者の氏名、性別、職業・肩書、所属先、事業概要等の情報は、実行委の事業実績、年報、ホームページ、その他の広報資料に掲載される統計資料作成に利用されます。さらに、事業の実施地に所在する日本大使館・総領事館等の在外公館にも、事業概要と併せ情報提供することがあります。
- (3) 参加者の氏名、性別、職業・肩書、所属先、事業概要等の情報は、実行委の広報のため、報道機関や他団体に知らせることがあります。
- (4) 合格された場合、応募フォームに記入された連絡先に、事業のフォローアップのためアンケートをお送りすることがあります。

## 8 お問合わせ先

日中学生交流事業実行委員会

ご質問専用メールアドレス： kei.miyamoto@mofa.go.jp                      以上



○「日中学生文化交流DAY（仮称）」において紹介したい企画内容（別紙でも可）

--

○当事業に参加して成し遂げたいこと

--

○自己PR

--

○語学レベル（中国語、英語）

※選考の判断材料とはせず、合格した場合の分科会の振り分け時に使用。

中国語	<input type="checkbox"/> 議論ができる十分な語学力 <input type="checkbox"/> 複雑または専門的な分野において不安はあるが、一般的な議論ができる語学力 <input type="checkbox"/> 議論では不安があるが、日常会話ができる語学力 <input type="checkbox"/> 不安はあるものの、何とか日常会話ができる。 <input type="checkbox"/> 学習経験なし。 ※HSK （        ）点 （        ）級 ※中国語検定合格級別 （        ）級
英語	<input type="checkbox"/> 議論ができる十分な語学力 <input type="checkbox"/> 複雑または専門的な分野において不安はあるが、一般的な議論ができる語学力 <input type="checkbox"/> 議論では不安があるが、日常会話ができる語学力 <input type="checkbox"/> 不安はあるものの、何とか日常会話ができる。 <input type="checkbox"/> 学習経験はあるものの、会話ができる自信がない。 ※TOEIC （        ）点    / ※TOEFL 点数 （        ）点

○中国本土（香港、マカオ、台湾を除く。）への渡航歴

あり	なし
※「あり」を選択した場合は以下の質問に教えてください。	
渡航期間	
渡航目的	